

MEDTEC Japan 2014

開催期間：2014 年 4 月 9 日（水）～11 日（金）

開催会場：東京ビッグサイト（東京都江東区）

主催：UBM Canon Japan 合同会社

後援：日本医療機器産業連合会，日本の技術をいのちのために委員会

協賛：一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ

開催概要：6 回目を迎えるアジア最大の医療機器設計・製造に関する専門展示会とセミナー。今回は、さらなる出展社増と開催規模拡大を見込み、会期を従来の 2 日間から 3 日間に拡大。従来はエリア展示であった医療用エレクトロニクス・ICT 技術分野が独立し、専門展示会「ElectroMED（エレクトロ メド）」として同会場内で併催されるほか、医療機器分野に注力する地方自治体の出展が増えていることから「自治体エリア」が新設される。

主な展示エリア・カテゴリ（予定）：

○ **「MEDTEC Japan 2014」**

- ・ 表面処理／加工，工作機・金属，プラスチック，RP・CAD/CAM，ロボット・オートメーション，パッケージング，BIOMEDevice（バイオメドデバイス，バイオ機能材料等を展示。）の各エリアを設置し，関連技術等を展示。
- ・ 「自治体エリア」（新設）：経済産業省と地方自治体（地元企業の合同出展等）が出展予定。

○ **「ElectroMED」（併催）**

- ・ 「メディカルフォトリクス・イメージングエリア」（画像処理技術，MEMS 技術等）
- ・ 「メディカル医療用エレクトロニクスエリア」（通信・ネットワーク機器，各種電子部品等）
- ・ 「メディカルスマートヘルスエリア」（クラウドサービス，インターフェースハードウェア・ソフトウェア等）
- ・ 「メディカル測定・検査エリア」（測定／検査機器，センサー類等）

主なセミナー内容／テーマ（予定）：

- ・ 医療用バイオマテリアル市場の有効技術等
- ・ 医療・ヘルスケア分野における次世代スマートヘルスについて
- ・ 国内外の医療機器業界に関する最新市場動向・法規制等……ほか

問い合わせ先：「MEDTEC Japan 事務局」 TEL：03-4360-5664 ／ E-mail：medtecjapan@ubm.com

公式サイト URL：http://www.medtecjapan.com

□ **お詫びと訂正**

「日本内視鏡外科学会雑誌」（第 19 巻 1 号）掲載「評議員一覧」にて所属の誤りがございましたので訂正しお詫び申し上げます。

正）朝蔭 直樹（津田沼中央総合病院外科）

第 25 回関東腹腔鏡下胃切除研究会

会 期：2014 年 4 月 26 日（土）10：00～18：00

会 場：東京医科歯科大学 M&D タワー 2 F 鈴木章夫記念講堂
HD 中継：沖縄（琉球大学） 金沢（石川県立中央病院）

プログラム：

開会の挨拶：大平 寛典 先生（国際医療福祉大学）

（午前の部） ハンズオンセミナー 10：00～12：30

講 師：
：金平 永二 先生（メディカルトピア草加病院）
：木下 敬弘 先生（国立がん研究センター東病院）
：瀧口 修司 先生（大阪大学）

関東 LAG 道場（ビデオクリニック） 10：00～12：30

座 長：
① No.6 郭清
：竹内 裕也 先生（慶應義塾大学）
：櫻本 信一 先生（埼玉医科大学国際医療センター）
② 臍上縁郭清 D1 +
座 長：
：國崎 主税 先生（横浜国立大学附属市民総合医療センター）
：松井 英男 先生（川崎高津診療所）

ランチョンセミナー：腹腔鏡下胃全摘術における遠位脾動脈リンパ節郭清 12：40～13：40

座 長：
：片井 均 先生（国立がん研究センター中央病院）
演 者：
：大森 健 先生（大阪警察病院）

（午後の部） 主題 1） No. 6 郭清 14：00～15：00

座 長：
：小嶋 一幸 先生（東京医科歯科大学） 篠原 尚 先生（虎の門病院）
① 次世代を担う術者（30 分）
演 者：
：野田 和雅 先生（埼玉県立がんセンター）
② エキスパートによる No.6 郭清（30 分）
演 者：
：能城 浩和 先生（佐賀大学）

主題 2） 臍上縁郭清 15：00～16：00

座 長：
：寺島 雅典 先生（静岡県立静岡がんセンター） 佐藤 誠二 先生（藤田保健衛生大学）
① 次世代を担う術者（30 分）
演 者：
：岡 伸一 先生（埼玉医科大学国際医療センター）
② エキスパートによる臍上縁郭清（30 分）
演 者：
：永井 英司 先生（九州大学）

休憩 20 分

スポンサードセミナー：腹腔鏡下胃全摘—マスターすべき基本テクニク— 16：20～17：00

座 長：
：宇山 一郎 先生（藤田保健衛生大学）
演 者：
：金谷 誠一郎 先生（大阪赤十字病院）

主題 3） 胃全摘後再建 17：00～17：45

座 長：
：福永 哲 先生（聖マリアンナ医科大学） 大平 寛典 先生（国際医療福祉大学）
演 者：
：谷口 桂三 先生（帝京大学医学部附属溝口病院） 縫合器
：木下 敬弘 先生（国立がん研究センター東病院） 吻合器
：比企 直樹 先生（がん研有明病院） 吻合器

研究会終了後、懇親会を開催いたします。是非ご参加下さい。

当番世話人：大平 寛典（国際医療福祉大学）

参加費：5,000 円

【お問合せ】事務局

東京医科歯科大学 低侵襲医学研究センター内

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

Phone 03-5803-5260 Fax 03-5803-0139 E-mail k-kojima.srg2@tmd.ac.jp

URL <http://kanto-lag.kenkyuukai.jp/>

第4回腹腔鏡下スリーブ状胃切除術セミナー

現在、世界中で急速に普及している新しい肥満外科手術、腹腔鏡下スリーブ状胃切除術（laparoscopic sleeve gastrectomy, LSG）の第4回のセミナーを内視鏡下肥満外科治療研究会（4月より日本内視鏡下肥満・糖尿病外科研究会に名称変更予定）主催で開催いたします。腹腔鏡下スリーブ状胃切除術は本年4月に保険収載される予定となっております。専門の先生方に講師としてご講演していただく予定としております。

腹腔鏡下スリーブ状胃切除術導入に興味をお持ちの医師、コメディカルの先生方に広くご参加お願いいたします。

主 催：内視鏡下肥満外科治療研究会

（代表世話人：大分大学 北野 正剛）

日 時：2014年5月10日（土） 13:00～17:00

会 場：品川フロントビル会議室

〒108-0075 東京都港区港南 2-3-13 品川フロントビル B1 階

Tel: 03-5463-9957 Fax: 03-5463-9958

<http://www.front-c.jp/index.html>

目 的：肥満症治療全般ならびに腹腔鏡下スリーブ状胃切除術の知識と技術の習得

内 容：肥満症に対する外科的治療の適応と現状

腹腔鏡下スリーブ状胃切除術のテクニックと周術期管理、合併症対策

募集人員：医師、コメディカル 30名

参加費：1,000円

参加申し込み方法：内視鏡下肥満外科治療研究会事務局（jwelto@oita-u.ac.jp）まで、氏名、所属、所属住所、電話番号、E-mailアドレスを明記の上、4月30日（水）までにE-mail（メールのない場合FAX）にてご連絡お願いいたします。

共 催：コヴィディエン ジャパン 株式会社

事務局：内視鏡下肥満外科治療研究会 幹事

大分大学消化器・小児外科 太田 正之

Tel: 097-586-5843 Fax: 097-549-6039

E-mail: jwelto@oita-u.ac.jp

第5回 次世代の内視鏡下消化管手術セミナー 名古屋サミット・開腹手術から腹腔鏡手術へ—王道の継承—

会 期：2014年5月10日（土）14：30～18：30

会 場：名古屋マリオットアソシアホテル 16F タワーズボールルーム

（名古屋市中村区名駅1-1-4）JR名古屋駅真上

当番世話人：上原圭介（名古屋大学 腫瘍外科）

プログラム：

14：30～ 開会の辞

14：35～15：50 上部消化管

司会：小寺泰弘（名古屋大学 消化器外科）

三澤一成（愛知がんセンター中央病院 消化器外科）

1, 藤原道隆（名古屋大学 消化器外科）

2, 李 相雄（大阪医科大学 一般・消化器外科）

3, 木下敬史（国立がん研究センター東病院 上腹部外科）

15：50～16：10 コーヒーブレイク

16：10～17：10 教育講演

司会：奥田準二（大阪医科大学 一般・消化器外科）

演者：森谷宜皓（日本赤十字社医療センター）

17：10～18：25 下部消化管

司会：奥田準二（大阪医科大学 一般・消化器外科）

花井恒一（藤田保健衛生大学 下部消化管外科）

1, 中山吾郎（名古屋大学 消化器外科）

2, 小西 毅（がん研有明病院 消化器センター）

3, 上原圭介（名古屋大学 腫瘍外科）

18：25～ 特別発言 岡島邦雄（大阪医科大学 名誉教授）

閉会の辞 柳野正人（名古屋大学 腫瘍外科）

18：30～ 全員懇親会

公 認：日本内視鏡外科学会（技術認定制度申請・更新に1点が加算できます）

参加費：5,000円（定員150名）

定員に達し次第締め切りますので事前登録をお願いします。

参加方法：下記事務局まで参加申込書をご請求いただくか、大阪医科大学 一般・消化器外科学教室のHP（<http://www.osaka-med.ac.jp/deps/sur/>）教室主催の研究会・セミナーよりプリントしてお申込み下さい。

連絡先：〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7 大阪医科大学 一般・消化器外科

次世代の内視鏡下消化管手術セミナー事務局 佐々木 真理子

（TEL：072-684-6263 FAX：072-685-2057, E-MAIL：sur053@poh.osaka-med.ac.jp）

第 32 回日本肥満症治療学会学術集会

会 期：2014 年 7 月 4 日（金），5 日（土）

詳細はホームページをご参照下さい（<http://plaza.umin.ne.jp/~jsto/>）

テーマ：「包括的肥満症管理の最前線—From Bedside to Bench—」

概 要：今回の学術集会は、「包括的肥満症管理の最前線—From Bedside to Bench」をメインテーマとしております。会員は勿論のこと、日頃、肥満症の診療に携わっている方々に、研究発表や講演を享受できる本学術集会は、必ず日本の医学・医療のレベルの向上に多大な貢献をするものと期待しております。特に、今後スリーブ状胃切除術等、Bariatric Surgery を検討されている外科医の先生方にもその施行にあたっての注意点、適応、チーム医療の重要性など、興味ある話題が討議される予定です。

会 場：滋賀県立県民交流センター ピアザ淡海

住所：滋賀県大津市におの浜 1 丁目 1 番 20 号

TEL：072-527-3315

交 通：JR 大津駅から京阪・近江バス なぎさ公園線 約 8 分「ピアザ淡海」下車

JR 膳所駅から徒歩約 12 分

京阪電車石場駅から徒歩約 5 分

参加費：（事前登録期間：2014 年 4 月 8 日（火）— 6 月 6 日（金））

JSTO 会員の場合：

・医師	銀行振込	¥8,000（手数料別）	カード決済	¥8,400（手数料込）
・コメディカル	銀行振込	¥4,000（手数料別）	カード決済	¥4,200（手数料込）
・初期研修医、学生	無料（提示書類必要）			

JSTO 非会員の場合：

・医師、コメディカル	銀行振込	¥10,000（手数料別）	カード決済	¥10,500（手数料込）
・初期研修医、学生	無料（提示書類必要）			

当日支払いの場合：

・医師	¥10,000
・コメディカル	¥6,000
・非会員	¥12,000
・初期研修医、学生	無料（提示書類必要）

お問い合わせ先：日本肥満症治療学会事務代行

（株式会社コンパス内 担当：濱，萩原，阿部）

東京都文京区本郷 3-3-11 NCK ビル 5F

TEL：03-5840-6131 FAX：03-5840-6130 E-mail：2014@jsto.jp

第 32 回日本肥満症治療学会学術集会 Precongress コース 完全体腔内吻合 Hands on Suturing Seminar 開催案内

会 期：2014 年 7 月 3 日（木）13：00～18：00

（昨年度より 1 時間長くなっています）

会 場：滋賀県立県民交流センター ピアザ淡海

住 所：滋賀県大津市におの浜 1 丁目 1 番 20 号

TEL：072-527-3315

目 的：腹腔鏡下での消化管吻合技術の習得

対 象：腹腔鏡下での基本的縫合・結紮ができ、ステップアップを図りたい医師

腹腔鏡下での縫合・吻合を目指す医師，腹腔鏡下肥満外科手術，完全腹腔鏡下再建を行いたい
医師

定 員：30 名（2 人／台）

講 師：コーディネーター：笠間 和典

インストラクター：内藤 剛，稲嶺 進，井上 健太郎，金尾 祐之，関 洋介，木下 敬弘

参加費用：（個人用 3-D pad，DVD セット代を含む）

JSTO 会員 銀行振込 ￥30,000 円（手数料別）

カード決済 ￥31,500 円（手数料込）

JSTO 非会員 銀行振込 ￥40,000 円（手数料別）

カード決済 ￥42,000 円（手数料込）

（但し，学術集会参加費，会員 ￥8,000，非会員 ￥10,000 込みとなっております）

締 切：2014 年 4 月 8 日（火）より受け付けを開始し，定員に達し次第，締め切ります。

お申し込みは「第 32 回日本肥満症治療学会学術集会」まで。

詳細はホームページをご参照下さい（<http://plaza.umin.ne.jp/~jsto/>）

後 援：一般社団法人 日本内視鏡外科学会

＊本コースの受講により日本内視鏡外科学会技術認定の申請必要点数 1 点が付与されます。

お問い合わせ先：日本肥満症治療学会事務代行（株式会社コンパス内 担当：濱，萩原，阿部）

東京都文京区本郷 3-3-11 NCK ビル 5 F

TEL：03-5840-6131 FAX：03-5840-6130 E-mail：2014@jsto.jp

第3回 Reduced Port Surgery Forum (Reduced Port Surgery Forum 2014 in Fukui)

第11回 Needlescopic Surgery Meeting

第8回単孔式内視鏡手術研究会

腹腔鏡手術が急速に進歩し緻密で質の高い手術が行われるようになってきています。手術手技の向上やデバイスの開発に伴い適応も拡大されてきています。そして、更なる低侵襲手術として腹壁破壊の減少や手術創の更なる減少を目指した Reduced port surgery の研究も盛んに行われています。

生来の腹壁瘢痕である臍を利用し Port の数を減らす研究を行ってきた単孔式内視鏡手術研究会と、Trocars の細径化を進め腹壁破壊を減じる研究を行ってきた Needlescopic Surgery Meeting が合同で第3回の研究会を開催します。Reduced port surgery に取り組んでおられる先生方、技術の習得を目指す先生方、腹腔鏡手術の発展を目指す先生方、メディカルスタッフの方々に広くご参加いただけますようお願いいたします。

テーマ：Impact & Future —Reduced port surgery for the patients—

会期：2014年8月1日（金）、2日（土）

会場：ホテルフジタ福井

〒910-0005 福井県福井市大手3丁目12-20 TEL：0776-27-8811

URL：<http://www.hotel-fujita.jp/fukui/>

世話人：第11回 Needlescopic Surgery Meeting

世話人：藤井 秀則（福井赤十字病院外科）

第8回単孔式内視鏡手術研究会

世話人：飯田 敦（福井大学医学部第一外科）

予定プログラム：特別講演、シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップ、
一般演題、ランチョンセミナー、イブニングセミナーなど

参加費：医師 5,000 円、メディカルスタッフ 3,000 円、一般企業 10,000 円

運営事務局：日本コンベンションサービス株式会社 中部支社

〒460-0003 名古屋市中区錦3-6-35 名古屋郵船ビル4階

TEL：052-957-2131 FAX：052-954-2355

E-mail：rps2014@convention.co.jp

ホームページ：<http://www2.convention.co.jp/rps2014/>

演題募集期間：2014年3月10日～4月30日（予定）

内視鏡下縫合・結紮手技講習会

本年は、下記の要領で内視鏡下縫合・結紮手技実技講習会の開催を予定しております。会員の皆様には、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

主催：日本内視鏡外科学会教育委員会

目的：技術認定制度を踏まえ、内視鏡下縫合・結紮手技の基本操作から、ピットフォール対策・臨床応用までを習得すること。

テーマ：「技術認定に合格できる内視鏡下縫合・結紮手技」

形式：レクチャーとボックスによる実技トレーニングを基本形式とします。目的に応じた各種タスクを用意し、練習します。平結びやスリッノットテクニックなどの基本手技を初め、コツやピットフォールなども含め、わかりやすく講習します。

参加定員：東京 先着 24 名／関西 先着 30 名

参加費：受講料 30,000 円・教材費 3,000 円

※お支払いいただいた受講料・教材費は、原則として返金いたしません。

主催：日本内視鏡外科学会

共催：エム・シー・メディカル株式会社／カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン株式会社／コヴィディエンジャパン株式会社／ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

受付時間：8 時 45 分～9 時 00 分

開催時間：9 時 00 分～15 時 30 分

お問い合わせ先：日本内視鏡外科学会事務局

※なお本講習会は、技術認定（消化器・一般外科領域）申請のための参加証明書が発行され、実技講習 4 点が付与されます。

※また希望者には、受講者自身の内視鏡下縫合・結紮手技のビデオ録画を行います。

※詳細は本学会ホームページ（<http://www.jses.or.jp/>）をご参照下さい。

※参加申し込みは、Web 上にて、開催日の 60 日前から受け付けいたします。

回数	講習会実施日	開催地	会場	コーディネーター	インストラクター
126	3 月 1 日（土）	東京	カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン株式会社	森 俊幸（杏林大学）	北出真理（順天堂大学付属病院）
127	3 月 2 日（日）	東京	カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン株式会社	寺地敏郎（東海大学）	関 洋介（四ツ谷メディカルキューブ）
128	3 月 8 日（土）	神戸	MEDDEC 神戸医療機器開発センター	瀧口修司（大阪大学）	金尾祐之（倉敷成人病センター）
129	3 月 9 日（日）	神戸	MEDDEC 神戸医療機器開発センター	木下敬弘（国立がん研究センター東病院）	稲木 紀幸（石川県立中央病院）
130	5 月 24 日（土）	東京	カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン株式会社	内藤 剛（東北大学病院）	松田 年（日本大学病院）
131	5 月 25 日（日）	東京	カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン株式会社	吉田和彦（東京慈恵会医科大学葛飾医療センター）	笠間和典（四ツ谷メディカルキューブ）
132	5 月 31 日（土）	東京	カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン株式会社	吉田和彦（東京慈恵会医科大学葛飾医療センター）	森 俊幸（杏林大学）
133	6 月 1 日（日）	東京	カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン株式会社	関 洋介（四ツ谷メディカルキューブ）	松田 年（日本大学）
134	6 月 7 日（土）	神戸	MEDDEC 神戸医療機器開発センター	内田一徳（井野口病院）	寺地敏郎（東海大学）
135	6 月 8 日（日）	神戸	MEDDEC 神戸医療機器開発センター	瀧口修司（大阪大学）	金尾祐之（倉敷成人病センター）
136	9 月 20 日（土）	東京	カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン株式会社	松田 年（日本大学病院）	内藤 剛（東北大学病院）
137	9 月 21 日（日）	東京	カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン株式会社	笠間和典（四ツ谷メディカルキューブ）	森 俊幸（杏林大学）